

信州諏訪・宮坂醸造 創業三五〇年 真澄の来た道

歴史編

1868(慶応4年)
信州諏訪に於いて酒造業創始。
大島屋の酒造業を継ぐ。
1887(明治20年)
大島屋の酒造業を継ぐ。創業が次第に進展。
1893(明治26年)～
酒造業の発展。銀行・酒造・石炭取
業など多岐にわたる事業を行う。
1905(明治38年)
諏訪市内に大工工場の増設。味噌、
醤油の醸造を開始。
1919(明治52年)
諏訪市、社内に設立。
1923(明治56年)
全国酒造業協会の第一位受賞。
1946(昭和21年)
全国酒造業協会の第一位受賞。二
次大戦後、酒造業に専念。
大島屋の酒造業の手で真澄醸造
から独立。創業350周年(創設77)が
実現する。
1970(昭和45年)
大島屋酒造業協会の創立。100周年に
長野県酒造業協会の創立。
1990(昭和65年)
真澄醸造株式会社の設立。
1999(平成11年)
清酒メーカーとして初めて
100周年の記念式典。
2001(平成13年)
真澄醸造株式会社が創業
2001(平成13年)創業
2002(平成14年)
真澄醸造株式会社が創業
2002(平成14年)創業



宮坂勝氏、宮田千里氏を囲んでの記念の写真。酒造り哲学が感じられる真澄を醸す礎を築く



赤穂浪士の大高源吉が飲こしを絶賛し、江戸の急須として扱われる。造業の頂上と松平忠輝公より拝借の藍

ご先祖が武士から酒造業に身を転じた寛文2年以來、「マルタイ大布屋(商印と屋号)」は常々7酒造りを続け、350年目を迎える

真澄醸元 宮坂醸造

日本に、そして世界に認められる銘酒を醸して幾星霜。今年、「真澄」の醸元である宮坂醸造は、酒造りを始めて350周年という大きな節目を迎えた。

宮坂家の先祖が、武士から酒造業に身を転じたのが寛文2(1662)年。徳川4代将軍家綱の時代であった。連綿と続く長い歴史のなかには、諏訪で半生を過ごした家康の六男松平忠輝が座右に置いて愛飲したとか、赤穂浪士の大高源吉が風味を絶賛したなどの逸話も事欠かず、拝借の壺や印籠は今も大切に残されている。大正中期には一時廃業の危機に



真澄を世界の真澄へと運んでくれた「七号酵母誕生の地」のプレートは、諏訪蔵の奥まった一角に山田正一博士による揮毫で壁に埋め込まれている

立たされたものの、「家門満に役立つ酒を造らう」と奮起し、品質至上主義を掲げ、それが現在まで続く真澄の伝統となっている。さらに先々代の宮坂勝氏は「小さな酒蔵の生き残りには、日本一の美酒を醸す他なし」と20代半ばの若者を社内に大抜擢。そこから醸元と名付社内に大抜擢。そこから醸元と名付社内に大抜擢。そこから醸元と名付社内に大抜擢。



宮坂点字社長と「Coca MASUMI」のショップディレクターを務める奥様の公美さん

立たされたものの、「家門満に役立つ酒を造らう」と奮起し、品質至上主義を掲げ、それが現在まで続く真澄の伝統となっている。さらに先々代の宮坂勝氏は「小さな酒蔵の生き残りには、日本一の美酒を醸す他なし」と20代半ばの若者を社内に大抜擢。そこから醸元と名付社内に大抜擢。そこから醸元と名付社内に大抜擢。そこから醸元と名付社内に大抜擢。

元の水、地元の水、地元の蔵人によって造られるもの。米、水とともに、真澄の酒質の向上を支えてきたのが、伝統の技を紡ぐ歴代社氏である。窪田千里氏は「多くを造るよりも、旨き酒を造れ」と、自らの技術や醸造哲学を身をもって教え、後継者を育てていった。その情熱と技を継承しているのが、諏訪蔵を継ぐ現社氏、那須賀二さんである。この那須賀氏を中心に、真澄の伝統の酒造りは専門知識を学んだ技術者に受け継がれ、さらに高い目標に向かって突き進んでいる。

現社長の宮坂直孝氏が目指すのは、日本酒を通じた、和やかな食卓の実現。そして、世界に誇る「Sake文化」を発信していくこと。350年を迎え、真澄の伝統は新たな足跡を刻み始める。

次回「宮坂醸造の明日編」に続く



国税庁醸造試験所の時の所長、山田正一博士により昭和21年、真澄醸造の毛口をから採取された酵母が、他のいづれの蔵の酵母よりも優秀と認められ、発酵培養され「七号酵母」と名付けられた。

寛文2年に創業以來、良きことばかりではなかった。創業約200年目の明治26年頃より苦難の時代を迎える。酒造業の発展。銀行・酒造・石炭取業など多岐にわたる事業を行う。諏訪市内に大工工場の増設。味噌、醤油の醸造を開始。諏訪市、社内に設立。全国酒造業協会の第一位受賞。大島屋の酒造業の手で真澄醸造から独立。創業350周年(創設77)が実現する。

七号酵母発祥の酒蔵 宮坂醸造株式会社
諏訪市元町1-16 ☎ 0266-52-6161
☎ 0266-63-4477 <http://www.masumi.co.jp>
アクセス/中央道諏訪ICから15分、中央線上諏訪駅下車徒歩15分

真澄創業350周年記念
「おかげさま9 days」イベント開催

4月7日(土)～15日(日)の9日間、350周年という節目の年を迎えることを記念して「おかげさま9days」を開催します。

日時：2012年4月7日(土)～15日(日)
会場：真澄醸元(宮坂醸造株式会社) 蔵の間 長野県諏訪市元町1-16
お申込方法：専用お申込フォーム www.masumi.co.jp/350/ から
問合せ先：宮坂醸造(株)企画部 ☎ 0266-52-6161 kikaku@masumi.co.jp

名称	出演	日	時	定員	料金	予約
宮坂家の生草	宮坂家	4/7	18:00～20:30	30名	1,000円	要
津軽三味線ライブ	小野寺社中	4/8	14:15-16時	なし	なし	不要
真澄音楽	三遊亭鳳志郎氏	4/8	18:00～20:00	30名	1,000円	要
吉田節のはる歌い手	吉田節さん	4/9	18:00～20:00	30名	1,000円	要
ハーブ講座～香りは魂の食べ物	藤原エリ子さん	4/10	14:00～16:00	30名	1,000円	要
信州の二十四節気	林山タカ子さん	4/10	18:30～20:30	30名	1,000円	要
鎌石かわりの居酒屋真澄	鎌石かわりさん	4/12	18:30～20:30	30名	1,000円	要
真澄ジャズナイト	YOKOさん	4/13	18:30～20:30	30名	1,000円	要
そば打ち教室	瀬山製粉さん	4/14	13:30～16:00	20名	2,000円	要
日本人も知らない日本酒の話	ジーン・ゴットナーさん	4/15	14:00～16:00	30名	1,000円	要
家でフィナーレ!	吉吉善さん	4/15	17:00～	30名	1,000円	要

3月24日付